

令和5年度 活動計算書

特定非営利活動法人 北くろり協議会

(単位:円)

科 目	金 額	小計・合計
【A】 経常収益		
1 受取会費		85,000
正会員受取会費	85,000	
賛助会員受取会費		
2 受取寄附金		0
受取寄附金		
施設等受入評価益		
3 受取助成金等		0
受取補助金		
4 事業収益		3,156,200
清掃事業受託収入 (資源リサイクルの提案・啓発事業収入)	3,156,200	
5 その他の収益		7
受取利息	7	
経常収益計		3,241,207
【B】 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		0
(2) その他経費		2,042,693
外注費	1,666,000	
広告宣伝費	144,970	
消耗品費	22,952	
旅費交通費	1,400	
支払手数料	550	
通信運搬費	206,821	
事業費計		2,042,693
2 管理費		
(1) 人件費		0
(2) その他経費		727,245
保険料	38,510	
地代家賃	240,000	
接待交際費	110,965	
支払手数料	120,660	
租税公課	600	
支払報酬料	165,000	
会場費	51,510	
管理費計		727,245
経常費用計		2,769,938
当期経常増減額 【A】 - 【B】 . . . ①		471,269
【C】 経常外収益		
		0
経常外収益計		0
【D】 経常外費用		
		0
経常外費用計		0
当期経常外増減額 【C】 - 【D】 . . . ②		0
税引前当期正味財産増減額 ①+② . . . ③		471,269
法人税、住民税及び事業税 . . . ④		241,900
前期繰越正味財産額 . . . ⑤		284,662
次期繰越正味財産額 ③-④+⑤		514,031

令和5年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人 北くるり協議会

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
該当ありません。

(2) 固定資産の減価償却の方法
該当ありません。

(3) 引当金の計上基準
該当ありません。

(4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理
該当ありません。

(5) 消費税等の会計処理
消費税の経理処理は、税込方式を採用しております。

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	特定非営利活動に係る収益事業	その他収益事業	非収益事業	事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費			85,000		85,000		85,000
2. 受取寄附金							
3. 受取助成金等							
4. 事業収益	3,156,200				3,156,200		3,156,200
5. その他収益					0	7	7
経常収益計	3,156,200	0	85,000	0	3,241,200	7	3,241,207
II 経常費用							
(1) 人件費							
人件費計	0	0	0	0	0	0	0
(2) その他経費							
外注費	1,666,000				1,666,000		1,666,000
期首商品棚卸高					0		0
期末商品棚卸高					0		0
広告宣伝費	100,970		44,000		144,970		144,970
消耗品費			22,952		22,952		22,952
旅費交通費	1,400				1,400		1,400
通信運搬費	132,000		74,821		206,821		206,821
保険料			38,510		38,510		38,510
地代家賃					0	240,000	240,000
接待交際費					0	110,965	110,965
支払手数料			550		550	120,660	121,210
租税公課					0	600	600
支払報酬料					0	165,000	165,000
会場費					0	51,510	51,510
通信運搬費					0		0
雑費					0		0
減価償却費					0		0
その他経費計	1,900,370	0	180,833	0	2,081,203	688,735	2,769,938
経常費用計	1,900,370	0	180,833	0	2,081,203	688,735	2,769,938
当期経常増減額	1,255,830	0	-95,833	0	1,159,997	-688,728	471,269

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法

4. 用途等が制約された寄附金等の内訳

用途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

当法人の正味財産は 円ですが、そのうち 円は、下記のように用途が特定されています。
したがって用途が制約されていない正味財産は 円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
合計					

5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
無形固定資産						
投資その他の資産						
合計						

6. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
合計				

7. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人との取引
(活動計算書) 外注費	1,666,000		800,000
地代家賃	240,000		240,000
活動計算書計	1,906,000	0	1,040,000
(貸借対照表) 長期借入金	1,000,000		1,000,000
貸借対照表計	1,000,000	0	1,000,000

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

- ・ 事業費と管理費の按分方法
- ・ その他の事業に係る資産の状況